

鳳凰山だより



第4号 令和5年夏号

全国での活躍に期待 7月12日 鳳鳴会からの激励

甲子園予選秋田大会、全国大会、7月以降の大会に出場する各部の激励会が7月5日（水）に行われ、7月12日（水）には鳳鳴会からも選手一人一人に激励費が手渡され、全国大会での活躍を期待するとの激励のメッセージも伝えられました。

今年度のインターハイは北海道で、また、全国高校総合文化祭は鹿児島県での開催でした。8月の天候不順のため、鹿児島への移動では苦労もありましたが、出場選手のみなさんは持てる力を出し切ってプレーや発表を頑張ってくれました。



全校応援で盛り上がった甲子園予選 7月14日 秋商戦での全校応援



甲子園予選秋田大会の応援は1回戦が応援団と希望者、2回戦は3年生、3回戦以降は全校での応援計画でした。

1回戦 7月 8日(土) 鳳鳴 6-1 新屋

2回戦 7月 13日(木) 鳳鳴 10-0 高専(5回コールド)

と順当に勝ち進み、3回戦にコマを進めました。

14日(金)13時開始3回戦の相手は、秋田商業です。全校応援で盛り上がりましたが、8回表に降り出した雨がやまず継続試合となり、17日(月)に8回表1-6からの試合再開となりました。8回裏には1点を返し一矢報いたものの試合は2-6で終了となりましたが、選手も応援隊も最後まで勝利を信じて頑張りました。



グレン先生、6年間大変お世話になりました

7月21日 ALT 離任式



平成29年から6年間にわたり、本校と大館桂桜高校のALTとして英語指導に尽力くださったティモニー・グレン先生が、任期を終えてアイルランドに帰国されました。

離任式のあいさつでは、各学年に向けての激励とともに、次のようなメッセージをいただきました。

“The most important step the person can take is not the first step but the next step.”

「失敗しても次のステップでがんばることができれば、結果は素晴らしいものになる」という意味です。

生徒を代表して、英語部の春日琴葉さんが送別のことを述べてくれました。

タイ姉妹校との第1回オンライン交流 7月14日(金)



野球の全校応援があった日の夕方、本校の姉妹校タイ王国プリンセスチュラポーン科学高校ブリラム校とのオンライン交流が行われ、1～3年生23名が参加しました。

これは「生徒の英語力の向上を図り、姉妹校およびタイ王国への理解を深め、国際感覚を磨くとともに、両校の友好を深める機会とする」ことを目的に毎年行われている事業です。



7月14日は今年度第1回目の交流ということで、17時～18時の1時間の中で、事前に作成したプレゼンの資料を使って、お互いの自己紹介を中心に交流が行われました。

毎年参加している2・3年生のリピーターはスムーズに自己紹介を始めていましたが、今年初参加の生徒や1年生は、最初はとまどいながらも、慣れてくると、姉妹校生徒との会話を楽しんでいました。

2回目の交流は11月、3回目は来年1月の実施です。交流のテーマは少しずつ内容を変えていて、次回は学校・地域・国などをベースに紹介します。

また、12月16日から4泊5日の日程で、代表に選ばれた生徒4名が4年ぶりに現地への海外研修に参加し、お互いの研究を発表し合います。

